

基本調査票

本調査票は、貴事業所の基本的な概要について記載していただくものです。

本調査票の記入日： 令和4年2月1日

設置・運営主体	株式会社 鈴や商事		
設置主体	株式会社 鈴や商事		
経営主体	株式会社 鈴や商事		
事業所名 (施設名)	コスモス保育園 浦和山崎園第Ⅱ	種別	保育所
所在地	〒336-0903 埼玉県さいたま市緑区山崎1-10-20		
電話	048-711-1527		
FAX	048-799-3118		
Email	yamazaki2@cosmos-hoiku.co.jp		
URL	https://cosmos-hoiku.co.jp		
施設長氏名	室井 未来		
調査対応担当者	秋葉 勇夫 (所属、職名：代表取締役)		
利用定員	15名	開設年	平成 29年 4月 1日
理念・基本方針	<p>《経営理念》 保育を必要とする地域の方々に対して、安全で安心ができ、価値あるサービスを提供することで、当保育園が地域の方々から愛される施設となります</p> <p>《基本方針》 当園は「シリアル食品のような保育園」です。牛乳宅配事業で培ってきたノウハウ（経験・実績）を保育園運営のエッセンスとし、「女性の働きやすい環境づくり」「自立・成長」「地域社会への貢献」をキーワードに子どもから高齢者までをカバーできる栄養満点の企業を目指していきます。</p>		
開所時間 (通所施設のみ)	月曜日～土曜日 8:00～19:00 日曜・祝日 休み		

【利用者の状況に関する事項】

○保育所の場合（通常保育）

	定員	利用児童数	クラス数	1クラスあたり 平均児童数	1クラスあたり 平均保育士数
0歳児	5	5			
1歳児	5	5			4名
2歳児	5	2			
3歳児					
4歳児					
5歳児					
計	15	12	0	—	—

（注）1クラスあたり平均児童数は2クラス以上ある場合に記載。非常勤保育士等については常勤換算で計算。異年齢児クラスはその区分ごとに記載。

【職員の状況に関する事項】

○保育所の場合

常勤職員数		3人	
うち	保育士	1人	保健師・看護師 人
	栄養士・調理員	1人	その他（管理者） 1人
非常勤職員数		10人（常勤換算 3.5人）	
うち	保育士	7人（常勤換算 人）	
	保健師・看護師	人（常勤換算 人）	
	栄養士・調理員	3人（常勤換算 人）	
	その他（ ）	人（常勤換算 人）	
（注）常勤換算計算式 非常勤職員：それぞれの週あたりの勤務延時間数の総数÷当該保育所の常勤職員が勤務すべき時間数。栄養士・調理員：調理業務を委託している場合には「委託」と記載。			
（2）前年度採用・退職の状況	採用	常勤： 人	非常勤： 人
	退職	常勤： 人	非常勤： 人
（3）常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均年齢		歳（ 歳）	
（4）常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均在職年数		年（ 年）	
（注）現在の保育所での在職年数。ただし、同一の運営主体（法人・自治体）内の児童福祉施設間の異動は通算可（公営の場合には保育主管課在職期間も通算可）。小数点以下第二位を四捨五入。			

【施設の状況に関する事項】

※耐火・耐震構造は新耐震設計基準（昭和56年）に基づいて記入。

○保育所の場合

(1) 建物面積 (保育所分)	61.59 m ²	
	児童1人あたり	4.1 m ² (計算式: 建物延べ床面積合計÷定員)
(2) 園庭面積	代替広場 山崎第3公園	507 m ²
	児童1人あたり	m ² (計算式: 園庭面積合計÷定員)
(3) 耐火・耐震構造	耐火	<input checked="" type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ
	耐震	<input checked="" type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ
(4) 建築(含大改築)年	平成	28 年

【サービス利用者からの意見等の聴取について】

貴施設(事業所)において、提供しているサービスに対する利用者からの意見を聞くためにどのような取り組みをされていますか。具体的にご記入ください。

・苦情処理の連絡先が、重要事項説明書及び園内に掲示してあります。連絡をいただければ、すぐに回答できる仕組みになっております。
・HP上に問合せのページがあり、質問ができるシステムになっています。

【その他特記事項】

貴施設(事業所)の特徴的な取り組み等について具体的にご記入ください。

同じ建物内に小規模認可保育園の他に、5歳まで入園できる認可外施設があり、弊社グループで「働くお母さん」としては安心して勤められる環境にあります。年々子どもを連れての採用が多くなり、事業内枠は定員がすぐいっぱいになってしまう状況です。また、夏期・冬期・春期等は、学童の入所も行える体制作り(現在は、従業員枠のみ)を継続的に行っていきたいと思います。

【第三者評価の受審状況】

・受審回数(前回の受審時期)

_____ 回 (平成 _____ 年度)